

# 春

ロックガーデンやシデ・モミジ林では節分の頃になるとセツブンソウなどの早春植物(スプリング・エフェメラル)が咲きだします。3月下旬にはカタクリやサクラなどが、コナラ林ではコバノミツバツジが咲きだします。花ざかりの季節です。



# 夏

新緑の季節にはロックガーデンでウツギやヤマボウシなどが、コナラ林ではキンランやツツジ類が咲きだします。梅雨頃にはコナラ林でササユリなどが咲きます。7～8月には樹液に集まるカブトムシなどの昆虫が見られ、セミたちの声が鳴り響きます。



# ふるさとの森MAP

## ② シデ・モミジ林

藤原岳の標高700m前後から上部にかけて発達する落葉広葉樹林です。シデやカエデの仲間などから構成される樹林で、秋の紅葉がきれいです。春にはセツブンソウやフクジュソウ、カタクリなどの花が林床を彩ります。



イロハモミジ



アカシデ



セツブンソウ

## ① ロックガーデン

藤原岳の石灰岩地帯の植生を再現しています。セツブンソウなどの好石灰岩性の植物に加え、イブキシモツケやヤブサンザシなどの藤原岳に生育する植物が見られます。



## ヤマビル・マダニ・ハチなどにご注意ください

ふるさとの森では、ヤマビルやマダニ、ハチなどの危険生物が生息しています。予防のためにできるだけ肌の露出を少なくする服装で散策してください。



コナラ



キンラン

## ④ コナラ林

電気やガスなどが広く普及する以前は、森林から木を伐採し、薪や炭などを作り、それを燃料にして暮らしていました。薪炭を作るために利用されていたコナラ林は、薪炭林とも呼ばれ、人々の生活には欠かせない存在でした。



## ③ シイ・カシ林

シイやカシなどを中心に構成された常緑広葉樹林です。神社などで見られます。いなべ市の気候帯では、標高700m程まで発達し、攪乱がなければ最終的にシイ・カシなどの常緑広葉樹林となります。



ツブラジイ



アカガシ